

Overview: アウトライン I から IV は、エホバとは何を意味するのかを啓示しています。それは、人との関係における神の御名であり、「私はある」を意味し、存在と約束の成就に関連した御名でもあり、自ら存在し永遠に存在する方として三一の神です。V はヨハネ福音書が、イエスが大きい「私はある」であることを強調し、VI は信仰とは、「神がある」ことを信じることであり、VII は最終的にすべての人が、神がエホバであることを知るようになることを啓示します。

- I. 「エロヒム」は、創造との関係における神の御名です。「エホバ」は、人との関係における神の御名です:
- A. 神「エロヒム」-「という名は、「力強い大能の方」を意味します。この名は、神と創造との関係を指しています。
- B. 「神」は、神の力、および神と被造物の関係を暗示しています。「エホバ・神」は、神が人と関係を持つことを示しています:
- 「神」は通常の名であり、「エホバ」は親密さと愛の名です。
 - 「エホバ・神」は、力強い方であるだけでなく、人に近づく方でもあります。
- II. 「エホバ」は「私は『私はある』である」を意味します。これは、エホバが自ら存在し永遠に存在する永遠の方であり、昔おられ、今おられ、未来永遠におられる方を示しています:
- A. 「私はある」という神聖な名称は、神が自ら存在する方として、彼ご自身以外のどんなものにも依存していないことを示しています:
- 「自ら存在する」という用語は、自分で存在するものや、開始のないものを指しています。
 - 「私はある」という神は、自ら存在しており、開始を持っていません。
- B. 「永遠に存在する」という用語は、永存するものを指しています。神は永遠に存在し、永遠に至り、終わりがありません。
- C. エホバだけがある方です:
- この方だけが存在する方であり、大きい「ある」です。「ある」という動詞は、神だけに適用することができるのであって、私たちには適用することができません。
 - すべてのものはなくなりますが、神は永遠にあり続けます。「私はある」である彼が、大きい「ある」です。
 - 神は宇宙的な「ある」であり、真に存在する方です。神だけが「私はある」であり、彼だけが存在する方です。
- III. 供給と約束について言うとき、「エル・シャダイ」が神の御名です。存在と約束の成就について言うとき、「エホバ」が神の御名です:
- A. アブラハム、イサク、ヤコブは、神をエル・シャダイとして経験しましたが、神をエホバとしては経験しませんでした。なぜなら、彼らは信仰の中で死に、良き地に関する神の約束の成就を受けなかったからです。
- B. 出エジプト記第 6 章 6 節から 8 節において、神が来たのはモーセに何かを約束するためではなく、ご自身が以前にアブラハム、イサク、ヤコブに与えた約束を成就するためでした。こういうわけで、神がモーセに来たのは、エル・シャダイとしてではなく、エホバとして、すなわち、私はある方、またご自身が約束したすべてのことを成就する方としてでした。
- C. エホバは永遠に存在するので、また彼は「ある」という動詞の実際であるので、ご自身が語ったことをすべて成就します。
- D. 今日、主の回復において、私たちは約束の段階にいたるのではなく、成就の段階にいます。私たちは神をエル・シャダイとして経験しているだけでなく、またエホバ、すなわち、大きい「私はある」としても経験しています。
- IV. エホバ(自ら存在し永遠に存在する方)は、三一の神です。彼は唯一の神ですが、三一でもあります:
- A. エホバは、三人の人(アブラハム、イサク、ヤコブ)の神です。これは、彼が三一の神であることを暗示しています。
- B. 「アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神」は、エホバ・エロヒム、三一の神(父、子、霊)です:
- アブラハムの神が表徴しているのは、父なる神であって、彼が人を召し、人を義とし、人を装備して信仰によって生きさせ、彼との交わりの中で生きさせるということです。
 - イサクの神が表徴しているのは、子なる神であって、彼が人を祝福して、彼のすべての豊富を受け継がせ、彼の満ちあふれるものを享受する生活をさせ、平安の中を生きさせるということです。
 - ヤコブの神が表徴しているのは、霊なる神であって、彼がすべてを働かせて彼を愛する者の益とし、人を造り変え、人を神聖な命において円熟させるということです。
- C. エホバ(アブラハム、イサク、ヤコブの神)は、復活の神、すなわち人を復活させる三一の神です。

V. ヨハネによる福音書は、イエスが大きい「私はある」であることを啓示しています:

- A. イエスは人であるだけではありません。彼は「私はある」です。
- B. 「イエス」という名は、「エホバ・救い主」あるいは「エホバの救い」を意味します:
- 「イエス」という名は、「エホバ」という名を含んでおり、「私は『私はある』である」を意味します。
 - イエスは、私たちの救い主また私たちの救いとなったエホバです。
- C. イエスが大きい「私はある」であるという事実は、彼が永遠の方であることを暗示しています:
- イエスはエホバ、「私はある」です。彼の名は、「私はある」です。
 - 園の中で捕まえられた方は、単にナザレ人であるだけではありませんでした。この方は、大きい「私はある」、すなわち無限の、永遠の神でした。捕まえられた方は、エホバ・神でした。
 - イエスは自ら存在し永遠に存在する神です。彼は神全体、三一の神です。
- D. キリストは「私はある」として、私たちにとってすべてであり、私たちに経験と享受を与えます。彼が「私はある」であることは、「あなたが必要なものは何であれ、私がそれである」ことを意味します:
- エホバという名の長さ、広さ、高さ、深さは、すべてのものを含むのに十分です。私たちが必要とするものは何であれ(すべての霊的な実際)は、信仰によって「私は…である」(…の部分)に入れることができます。
 - 出エジプト記第 3 章 14 節において、神は「彼は…である」とだけ言い、彼が何であるかは言いませんでした。これによって、彼を信じる者たちは彼らの必要なものを(…の部分)に入れ、その後、彼をその実際として経験することができます。
 - 主イエスは実際です。なぜなら、彼は「私はある」であるからです。a. 「私はある」である主が、私たちの中へと命として入って来る時、彼は私たちの内側で光として照り輝き、この光は実際の神聖な要素を私たちの中へともたらします。b. 私たちを自由にする実際は、「私はある」です。永遠の「ある」方が私たちに自由をします。

VI. 「信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。というのは、神に進み出る者は、『神はある』ことを信じ[なければならぬ]…からです」:

- A. 神は私たちに「彼はある」ことを信じるように要求します:
- 神だけがあって、他のものすべてはありません。
 - 神があるのは、彼が真実であるからです。神が創造したすべてのものは、真実ではありません。
 - 神以外のすべてのものは無です。彼だけが唯一ある方であり、存在の実際を持っている唯一の方です。
- B. 信仰とは、「神はある」ことを信じることです:
- 信仰は、私たちを神に、すなわち唯一ある方に結合させます。
 - 「神はある」ことを信じることは、神を幸いにし、神に喜ばれるただ一つの道、唯一の道です。

VII. 最終的に、すべての人は、神がエホバであることを知ります:

- A. 「私の民よ、私があなたがたの墓を開き、あなたがたを墓から引き上げるとき、あなたがたは、私がエホバであることを知る」。
- B. 「私は私の聖なる名を私の民イスラエルの中に知らせ、これ以上私の聖なる名が汚されることを許さない。こうして諸国民は、私がエホバ、イスラエルの聖なる者であることを知る」。
- C. 「アブラハムが存在する以前に、『私はある』」。

経験①: 神を「私はある」方として経験するため、自分が「ない」者であり、主イエス、エホバ救い主だけが「ある」方であることを認識し、宣言する

青年たち、このメッセージでの私の負担は特にあなたがたのためです。私は主の回復に対するあなたがたの忠信さに対して、主に感謝しています。しかし私は、あなたがたの前途に長い行程があり、多くの試練と試みがあなたがたを待っていることを知っています。私は、あなたがたが仕えている神がエル・シャダイだけでなく、エホバでもあることを、あなたがたに証したいのです。…彼はある方ですから、約束したことをすべて成就されます。私は「ない」ので、自分の言葉を守ることができません。しかし、エホバは永遠に存在するので、また彼は「ある」という動詞の実際であるので、ご自身が語ったことをすべて成就されます。あなたは試み、試練、困難に出遭うとき、こう言うべきです、「主よ、あなたはあります。私の問題は終わりますが、主よ、あなたは永遠にあります」。

あなたは必要があるとき、あるいは困難の中にあるとき、単に主を彼の豊富と十分であることのために賛美するだけではなりません。あなたはまた、彼がある方であることで彼を賛美すべきです。彼に能力があり、大能であることで彼に感謝するだけでなく、「主よ、あなたはあります」と大胆に言い表しなさい。

在職青年編

あなたにはビジネス・パーソンとして、様々な厳しい要求があります。これは実は、あなたが、神を「私はある」方として経験し、享受するすばらしい機会です。そのために、まず、あなたは自分が「私はない」者であることを認識し、宣言する必要があります。あなたは神の御前に来るとき、あなたの優れた学歴や能力などは無であることを知るべきです。神聖な光の下で、人は義ではなく、聖ではなく、栄光ではなく、不義であり、汚れており、栄光に欠けています。イエスはエホバ・救い主として、私たちのために、十字架上で神の義、聖、栄光のすべての要求を満たしてくださいました。キリストが今、あなたの義、聖、栄光です。さらに、キリストはあなたの知恵、力、またすべてのすべてです。

1コリント 1:24 召されている者には、ユダヤ人にもギリシャ人にも、キリストは神の力、また神の知恵です。**25** なぜなら、神の愚かさは人よりも賢く、神の弱さは人よりも強いからです。…**29** それはどの肉も、神の御前に誇るべきでないためです。**30** しかし、あなたがたがキリスト・イエスの中にあるのは、神によるのです。このキリスト・イエスは、神から私たちに与えられた知恵、すなわち、義と聖別と贖いとなられました。**31** それは、「誇る者は、主の中で誇れ」と書かれているとおりです。

兄弟の証し: 私は大学院を卒業した後、5年間全時間奉仕(2年間の全時間訓練を含む)をしました。その後30歳になる直前から就職して働くようになりました。最初、自分は主を愛している、特に大きな問題もなくやっていると勘違いしていました。言い換えると、自分が「でない」者であり、神だけが「である」方であることを仕事の局面で十分に認識せず、高ぶっていました。会社の上司や先輩社員の方々の目には、私は出世競争に興味がない、真剣さに欠けた変わり者と映っていました。彼らはたびたび私のこのような欠点を指摘してきました。最初の頃、なぜそのように悪く言われるのかよく分かりませんでした。徐々に主との交わりの中で自分が天使のように振る舞っており、正しい人間性を持って真剣に仕事に取り組んでいないことが照らされました。(彼らはお金のために真剣になり、私たちは主の証しのために真剣になります。その動機や目的は異なります。) ハレルヤ、「私はある」方として、キリストは存在において永遠に「ある」方であり、約束の成就において、彼はすべてを成就しました。主の中にはすべての約束の成就があります。私は次のように祈りました、「私は罪に他なりません(I am nothing but sin.)。しかし、あなたは『ある』方です。あなたは私の正しい人間性であり、私の真剣さであり、知恵であり、力です。おお、主イエスよ、業務遂行と職場の人間関係において、あなたを『ある』方として経験させてください。アーメン！」。

経験②: イエス(エホバ・救い主)の御名の中で求め、驚くべき祝福にあずかる

彼が「私はある」であることは、「あなたが必要なものは何であれ、私がそれである」、「私はずべてである」ことを意味します。私たちは、額が空白になっているサイン入りの小切手を持っており、いくらでも必要なものを満たせばよいのです。「私は～である」という～の部分に、私たちは必要な金額を書くことができます。天の銀行はこの小切手を現金化するでしょう。私たちが必要なものは何であれ、主がそれです。私たちが救い、光、命、力、知恵、聖、義を必要とするなら、イエス・キリストご自身が私たちにとってこれらのすべてです。彼はエホバ・神、大いなる「私はある」です。

これは、すべての小切手に署名がしてある小切手帳のようなものです。…あなたが一つの小切手を切り、それに一千と書けば、あなたには一千があります。…すでにだれかがそれらに署名しているのですから、あなたはただ、自分が必要とするものをそれらの一つに書けばよいのです。多くの人々は神を知りません。また、多くの人々はエホバを知りません。この御名の長さ、広さ、高さ、深さはすべてのものを含むほどに十分であると、私は感じます。

神の御名は、神ご自身を啓示します。神の御名は、私たちの信仰の土台です。もし私たちが聖霊の力の中で、神の御名の実際に入ることができるなら、驚くべき事が神の御名を通して達成され得ます。

中高生編

イエスの意味は、「エホバ・救い主」です。英語の「Jesus」は、「Jehovah Savior」の短縮形です。エホバの意味は「私は『私はある』である」です。「私はある」とは、私は～であるという意味で、あなたの必要としている積極的なものは何でも彼は～です。例えば彼は、力であり、知恵です。しかしあなたは力ではなく、知恵でもありません。あなたは、自分は学校で成績がいいので自分にも少しの知恵はあると言ってはいけません。すべての肉は神の前に来るとき、へりくだらなければなりません。神の愚かさは人の賢さに勝るからです。神の前にへりくだり、自分が「なく」、主だけが永遠に「ある」方であることを宣言してください。

また、主イエスの御名を呼び求めてください。彼の御名の意味は「エホバの救い」ですので、主の御名を呼び求めることはすばらしいことです。さらに主の御名の中には約束の成就があります。あなたが主の御名の中で神に求めるとき、主は約束の成就をあなたに与えてくださいます。あなたは御名の中で、驚くべき祝福があることを経験するでしょう。

1コリント 1:20 なぜなら、どれほど多くの神の約束があっても、「しかり」は彼の中にあるからです。それゆえにまた、彼を通して神への「アーメン」があり、私たちを通して神に栄光を帰すのです。

ヨハネ 15:16 あなたがたが私を選んだのではない。むしろ、私があなたがたを選んだのである。そしてあなたがたを立てた。それは、あなたがたが出て行って実を結び、あなたがたの実が残るためであり、あなたがたが私の名の中で父に求めるものは何でも、彼があなたがたに与えてくださるためである。

兄弟の証し: 私は大学の新生の時の5月の2週目の福音集會に参加し、3週目の主日にバプテスマされ、直ちに召會生活を始めました。2回生の時から福音のために兄弟姉妹と共に祈り、福音を宣べ伝え、友人を福音集會に連れて来るようになりました。特に福音集會の1週間前は、朝ごとの復興の30分前に集まり、主の御名の中で人が救われるように兄弟姉妹と共に必死で祈りました。驚いたことに、私が2回生と3回生の時に所属していた合気道部の同級生男性4名女性2名全員、及び後輩の半分以上の15名くらいが救われました。クラブの約2/3がクリスチャンになりました。私は何もよく理解していませんでしたが、兄弟姉妹と共に主の御名の中で求めることで、これらの多くの実を得ることができました。主の御名はすばらしいです。主の御名を賛美します。ハレルヤ！

引用聖句:

I. 「エロヒム」は、創造との関係における神の御名です。「エホバ」は、人との関係における神の御名です:

創 1:1 初めに、神は天と地を創造された。

ET: この神のヘブル語は「エロヒム」で、「大能の方」を意味します。ヘブル語の名は複数ですが、「創造された」の動詞は単数の主語に対応する動詞です。これは三一の種です。神はおひとりですが、彼は三(父、子、霊)でもあります。彼は三一の神です。

創 2:4 これらが、天と地が創造された時の経緯である。エホバ・神が地と天を造られた日に、

イザヤ 1:2 天よ、聞け、地よ、耳を傾けよまことに、エホバが語られたからだ。「私は子たちを育てて大きくした。しかし、彼らは私に反逆した…4 ああ、罪深い国、罪科の重い民、悪を行なう者の子孫、腐敗した子たちよ! 彼らはエホバを捨て、イスラエルの聖なる方を侮り、遠ざかり退いた。

エゼ 39:28 彼らは、私がエホバ・彼らの神であることを知る。それは、私が彼らを諸国民の間で捕囚にもたらし、また彼ら自身の地に集めたからである。私は決して再び彼らのだれをもそこに残しておかない。

II. 「エホバ」は「私は『私はある』である」を意味します。これは、エホバが自ら存在し永遠に存在する永遠の方であり、昔おられ、今おられ、未来永遠におられる方であることを示しています:

出 3:14 神はモーセに言われた、「私は、『私はある』である」。また彼は言われた、「イスラエルの子たちにこう言いなさい、『「私はある」が、私をあなたがたに遣わされた』」。

啓 1:4 …恵みと平安があなたがたにあるように。今おられ、昔おられ、やがて来ようとしておられる方から、また彼の御座の前の七つの霊から。

III. 供給と約束について言うとき、「エル・シャダイ」が神の御名です。存在と約束の成就について言うとき、「エホバ」が神の御名です:

創 17:1 さて、アブラムが九十九歳の時、エホバはアブラムに現れて言われた、「私はすべてに十分な神(エル・シャダイ)である。私の前に歩み、完全でありなさい。

出 6:7 私はあなたがたを私のために取って私の民とし、私はあなたがたの神となる。あなたがたは、私がエホバ・あなたがたの神であり、あなたがたをエジプト人の重い労役の下から連れ出した者であることを知るようになる。

8 私は、アブラム、イサク、ヤコブに与えると誓った地にあなたがたを連れて行き、それをあなたがたに所有として与える。私はエホバである。

IV. エホバ(自ら存在し永遠に存在する方)は、三一の神です。彼は唯一の神ですが、三一でもあります:

マラキ 2:10 私たちはみな、ただひとりの御父を持っているではないか? ただひとりの神が、私たちを創造されたではないか? なぜ私たちは互いに兄弟を裏切り、こうして私たちの父祖の契約を冒とくするのか?

1 コリ 8:4 こういうわけで、偶像に供えられた物を食べることに言うなら、私たちは偶像は世で価値がないこと、また唯一の神のほか、別の神はないことを知っています。

6 私たちにはひとりの神、父がおられるだけです。万物は彼から出て、私たちは彼へと帰するのです。またひとりの主、イエス・キリストがおられるだけです。万物は彼を通して存在し、私たちも彼を通して存在しています。

13:14 主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりとが、あなたがた一同と共にありますように。

マタイ 28:19 だから、行って、すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして、

出 3:15 神はさらにモーセに言われた、「イスラエルの子たちにこう言いなさい、『エホバ、あなたがたの父祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神が、私をあなたがたに遣わされた』。これが永遠に私の名である…」。

創 35:10 神は彼に言われた、…もはやあなたの名はヤコブと呼ばれてはならない。イスラエルがあなたの名となる。

V. ヨハネによる福音書は、イエスが大きい「私はある」であることを啓示しています:

ヨハネ 8:12 …イエスは…彼らに語って言われた、「私は世の光である。私に従う者は、決して暗やみの中を歩くことがなく、命の光を持つ」。

8:24 だから、あなたがたは自分の罪の内に死ぬと、私は言ったのである。あなたがたは、『私はある』を信じないなら、自分の罪の内に死ぬ」。

8:28 そこで、イエスは彼らに言われた、「あなたがたが人の子を上げてしまった時、『私はある』を知り、また、私が自分からは何も行なわず、私の父が私に教えられたとおりに、これらの事柄を語っていることを知るであろう。

8:58 イエスは彼らに言われた、「まことに、まことに、私はあなたがたに言う。アブラハムが存在する以前に、『私はある』」。

マタイ 1:21 彼女は男の子を産みます。あなたは彼の名をイエスと呼びなさい。彼は自分の民を、彼らの罪から救うからです」。

ローマ 10:12 ユダヤ人とギリシャ人の区別はありません。同じ主が、すべての者の主であって、彼を呼び求めるすべての者に、彼は豊かです。

13 なぜなら、「主の御名を呼び求める者はすべて救われる」からです。

ピリピ 1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことが私にとって救いとなることを知っているからです。

ヨハネ 18:5 彼らはイエスに、「ナザレ人イエスを」と言った。イエスは彼らに、「私である」と言われた。彼を裏切ろうとしていたユダも、彼らと一緒に立っていた。

6 イエスが「私である」と彼らに言われた時、彼らは後ずさりして、地に倒れた。

VI. 「信仰がなくは、神に喜ばれることはできません。というのは、神に進み出る者は、『神はある』ことを信じ[なければならない]…からです」:

ヘブル 11:6 信仰がなくは、神に喜ばれることはできません。というのは、神に進み出る者は、「神はある」ことを信じ、彼を熱心に尋ね求める者たちに報いてくださる方であることを、信じるはずだからです。

伝 1:2 空の空、伝道者は言う。空の空、すべては空である。

ヨハネ 14:1 「あなたがたは心を騒がせてはならない。神の中へと信じ、また私の中へと信じなさい。

VII. 最終的に、すべての人は、神がエホバであることを知ります:

エゼ 37:13 私の民よ、私があなたがたの墓を開き、あなたがたを墓から引き上げるとき、あなたがたは、私がエホバであることを知る。

14 私が私の霊をあなたがたの中に入れて、あなたがたは生きる。私はあなたがたを、あなたがたの地に置く。こうしてあなたがたは、私、エホバがこれを語り、これを成し遂げたことを知るようになると、エホバは告げられる」。

39:7 私は私の聖なる名を私の民イスラエルの中に知らせ、これ以上私の聖なる名が汚されることを許さない。こうして諸国民は、私がエホバ、イスラエルの聖なる者であることを知る。

61 主を賛美する — 彼の御名(英 78)

- 1 とうとき主の御名, そは「私はある」;
わがひつ要すべて, 御名にある!
- 2 主は御子, またちち, そのれいとなりて,
なが豊富すべてを 享受させる。
- 7 なれいのち, ひかり, 死とやみほろぼし,
われ生かし, 目あけ, かい放する。
- 8 復かつのたい能は, はかとよみ, やぶり,
われをつよくして, 勝利あとう。
- 9 なれは生けるみず, 霊のかて, きょうきゆう,
わがかわきいやし, 満たされる。
- 13 かん喜, 平あん, 栄光, しん理, めぐみ, いわ,
たいよう, やま, いえ, たて, ことば。
- 14 「私はある」名は えい遠, 完ぜん, 豊富!
わがひつ要, 満たし, あふれ出る。

- 一 恩主耶稣, 你名“我是,” 宝贵圣名, 丰美、真实!
我所需要全都在此—全在你所是!
- 二 你是圣子、又是圣父, 是神隐藏、是神显出,
且成那灵与我同处, 使我享丰富。
- 七 你是生命、你是亮光, 消除黑暗, 吞灭死亡,
使我复生, 使我明亮, 使我得释放。
- 八 你是复活、你是大能, 冲破坟墓, 胜过幽冥,
使我刚强, 使我得胜, 使我占上风。
- 九 你是灵粮、你是活水, 为作供应, 甘愿降卑,
解我饥渴, 苏我困惫, 作了我美味。
- 十三 还是荣耀、喜乐、平安、真理、恩典、活道、
灵磐、日头、盾牌、居所、靠山, 何人能尽言!
- 十四 你的所是永远、无限、长、阔、高、深、丰满、
完全! 岂只应付我的缺欠! 且从我溢漫!

78. Praise of the Lord - His Name

- 1 Gracious Lord, Thy name "I AM" is,
Precious name, how rich and full 'tis,
All-inclusive, faithful too 'tis —
All, we need, Thou art!
- 2 Thou the Son, the Father in Thee,
As the Spirit now indwell me,
That the riches of Thyself we
May experience.
- 7 Thou art life and Thou art light, Lord,
Death hast swallowed, banished night, Lord,
Thou hast quickened, given sight, Lord;
We are now set free.
- 8 Thou art resurrection power,
Thou the conqu'ror in hell's hour;
Thou dost us with might empower
Over all to reign.
- 9 Living water, food supply, Lord,
Thou Thyself art, and didst die, Lord,
All our want to satisfy, Lord;
Now we feast on Thee.
- 13 Thou our Joy, our Peace, our Glory;
Truth, and Grace, the Rock, the Life-tree,
Building, Mountain, Sun, and Shield — we
Ne'er can tell it all.
- 14 What Thou art — eternal, boundless,
Full and perfect, rich, exhaustless —
Meets our need to utter fullness
And from us o'erflows.